

No. 1935

2021.7.19

毎週月曜日発行

# 三次民商News

発行 三次民主商工会

〒728-0013

三次市十日市東3-10-1

ホームページ <http://www41.tiki.ne.jp/~miyosiminsyo/>

nsyo/

メールアドレス

miyosiminsyo@nx41.tiki.ne.jp

## 全商連創立70周年へ向けて全会員参加の民商作りへ

## 役員中心、会員主人公の組織活動を

### 第45回三次民商定期総会

総会に参加いただいた来賓の方々



あいさつする会長

「この1年間、コロナ支援で事務局中心でがんばってくれた。10月にはインボイス登録制度が始まります。何だろうと思う人がたくさんいると思うので、みんなで勉強していきましょう」

会長あいさつ

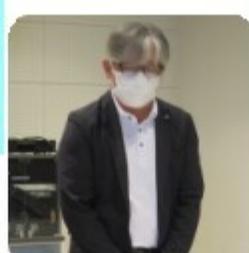
三次民主商工会は、7月11日に第45回定期総会を『三次市まちづくりセンターペペラホール』で開催しました。代議員総数62名に対し、58名が参加され、出席率は98・5%でした。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、委任状での出席も可能にしての開催。議長には山田常任理事が選出されました。



山田三次市議会議員



伊藤三次市議会議員



藤井三次市議会議員



内戸三次市議会議員



下森広島県議会議員

このコロナ禍で民商と一緒に制度を利用し、販売を乗り切っている高田さんが代表発言をしました。(下記参照)

総会方針、今年は役員中心・会員主人公

昨年起こったコロナ禍で中小業者の営業は危機に陥りました。この状況下で三次民商は、三次市、安芸高田市に支援を要請。多くの支援制度を実現させてきました。またその制度を知らせるために、全国商工新聞や民商ニュース、ホームページで告知を行い、多くの民商会員が乗り切っています。ですが、支援やサポートなどの相談活

戦争をさせない・9条を壊すな！ヒロシマ県北行動



動を事務局だけで行っていることで、要求解決や実務に対し、裏面へつづく

#### 定期総会代表発言

十日市支部・高田隆造さん

私は三次市で『海月』という寿司屋を営んでいます。

3年前に突然、父親が大病をして、調理のみをしていた私にとって経理などすべての経営を背負うことになりました。帳面のことなど何もわからない状況でしたが、民商と一緒に商売を頑張ってきました。

そして何とか経営をしていた、昨年の3月にコロナが発生しました。感染が拡大し、4月に緊急事態宣言が発令され、16日からテイクアウトのみの営業に切り替えざるえない状況になりました。5月に宣言が終わり、通常営業に戻りましたが、『おうちごはん』が主流になり、なかなかお客さんが戻ってきませんでした。

勇をつかむ気持ちで、民商ニュースで見た『持続化給付金』『家賃支援給付金』を申請することにしました。民商で教えてもらいながら、何度も不備のメールが来て、心が折れそうになりましたが、何とか給付を受けることができ、経営を続けることができました。

しかし、稼ぎ時である年末、年始には大人数の忘年会、新年会はまったく無くなりました。3月、4月の歓送迎会もなくなり、がっかりしてたところ、5月に再度、緊急事態宣言が出て、「一か月、どうやって暮らしていこうか」と、どん底でした。広島県や三次市のフェイスブックの閲覧も日課となりました。

そこで、『感染症拡大防止協力金』を知り、すぐに民商に相談。ただ今回は『持続化給付金』の不正受給のせいで、提出書類が多く厳しく、民商が開いた説明会に参加し、何とか申請ができ、本当に助かりました。

私1人ではどうしてもできなかった、今あるのは民商のおかげだと思っています。

今年で営業48年、三次の皆さまにかわいがられてきました。老舗の飲食店の火を消さないようがんばっていきます。そのためには相談できる民商が必要です。大きな民商にするため、共に頑張っていきたいと思います。



動を事務局だけで行っていることで、要求解決や実務に対し、裏面へつづく

●『一人はみんなのために、みんなは一人のために』力を合わせて商売とくらしを守りましょう。

表面のつづき

その反面、支部・班活動が万全とは言えない状況です。そこで役員（班長）中心、会員主人公の組織作りをしていきます。会員同士がお互いを助け合い、目に見えることで、交流・意見交換ができるようになりまます。400名会員を回復し、強大な三次民商を築いていくことが提案され、満場一致で採択されました。

今総会にあたり、各方面からたくさんのお祝い・メッセージをいただきました。

- ◎衆議院議員 佐藤 こうじ 様
- ◎三次市長 福岡 誠志 様
- ◎安芸高田市長 石丸 伸二 様
- ◎三次市議会議員 保実 治 様
- ◎安芸高田市議会議員 山根 温子 様
- ◎三次市社会福祉協議会会長 亀井 源吉 様
- ◎立正大学法制研究所特別研究員 税理士 浦野 広明 様
- ◎広島法律事務所 弁護士 津村健太郎他一同 様



選出された三役・常任理事

閉会挨拶で奥田副会長による団結ガンパローで締めくくりました。

団結ガンパロー



ご注意ください

東京オリンピックの開催に伴い、下図のように祝日に変更になっています。この変更により、三次民商事務所も22、23日が休業となります。7月26日付けの商工新聞は7月21日に下ろしますのご協力宜しくお願い致します。



三次市日曜集団健診

★健診日★  
9月20日 (月・祝)

★場所★  
三次市まちづくりセンター

★申し込み切★  
8月20日 (金)

★特定 (基本) 健診

- 問診・血圧測定・診察
- 身体計測 (身長、体重など)
- 血圧検査 (血糖、脂質など)
- 尿検査 (糖、たんぱくなど)

【受診対象者】

- ① 18歳～39歳の三次市民
- ② 40歳～74歳の三次市国保加入者③後期高齢者医療保険の加入者
- ④ 社会保険加入者等の被扶養者

★各がん検診

- ★胃がん検診 40歳以上
- ★肺がん検診 40歳以上
- ★大腸がん検診 40歳以上
- ★前立腺がん検診 50歳以上の男性
- ★乳がん検診 40歳以上の女性
- ★子宮頸がん検診 20歳以上の女性 (昨年受診していない方)

★三次民商共済加入者は費用を全額負担します。

「広島県感染症拡大防止協力支援金」  
第1期分の申請が  
7月20日 (火)  
第2期分の申請が  
8月10日 (火)  
まで延期されました。

商工新聞読みどころ  
今週の商工新聞第4面に、三次民商婦人部の健康サポーター講座の記事が掲載。



設置しました！  
三次民商事務所の入り口に「サーマルAIカメラ」を設置しました。顔をかざすだけで簡単に体温が測れます。ご来所時には必ず体温測定にご協力をお願いします。

1人の会員が1人の会員を増やしましょう。

三 次 (0824) 62-3535  
FAX (0824) 62-1654